

Fw: 東北Weekly(2月22日開催)の報告

テーマ

「日本酒を中心に伝統工芸品などをライフスタイルに浸透させることについて考えるアイデアソン」

概要

- 福島日本酒を核に、福島県産の伝統工芸品などをライフスタイルに浸透させることについて考えるアイデアソンを実施。
- アイデアソンの前には、福島県観光物産館 副館長・櫻田氏、福島復興局・森参事官より、「福島県産品を取り巻く震災後の状況」、「日本酒を核にして福島県産品をライフスタイルに浸透させることに関する取組」について、インプットトークも行った。
- 実際に“Made in FUKUSHIMA”を体感してもらうため、福島県産の酒器で福島県産の日本酒を飲み比べてもらい、福島県産のおつまみを味わってもらった。

当日の参加者

- ・42名(7チーム×6名程度)
- ・旅行業界、広告業界、伝統工芸品関係、公務員、福島県出身者などが参加

情報発信

- ①FB募集案内
 - ▶興味177名 ▶シェア15件
- ②復興庁FBで発信
 - ▶いいね936件 ▶シェア59件
 - ▶リーチ数9,365
 - ※3月15日時点



提案・アイデア

- ・ ライフイベントに合わせて福島県産品が届く商品を提供する
- ・ 福島県の形をしたプレートに該当する地の工芸品・食材を愉しむ
- ・ 外国人や子どもをターゲットにする
- ・ 女性のライフスタイルに入り込む
- ・ 結婚式を迎える二人が自ら作った日本酒を工芸品とともに贈る
- ・ 農家民泊の機会を活用する



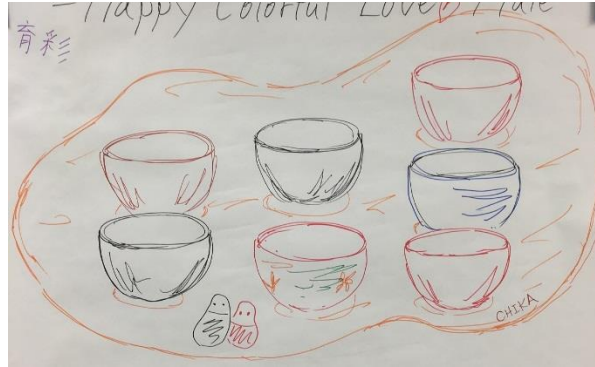
各班の提案・アイデア

ライフイベントに合わせて 福島県産品が届く商品を提供

誕生：会津木綿の産着
幼稚園：道具袋・お弁当袋
小学校：革製のランドセル・机・文房具
中・高校：革製のスマホケース
成人：金賞受賞の日本酒・酒器
結婚：ちゃぶ台・箸筥・食器
出産：お食い初めのお椀

人生の節目で福島県産品が届く！！

福島県の形をしたプレートに 該当する地の工芸品・食材を愉しむ



成長しながら福島県の
伝統工芸品・食材に触れる！！

外国人や子どもをターゲットにする

外国人：日本のライフスタイル
が浸透していない
子ども：これからライフスタイル
を形成していく

浸透しやすい外国人・子どもを
ターゲットに福島県産品を消費してもらう
子どもには大切に使う教育の一環にも

女性のライフスタイルに入り込む

男性：ビール → 糖質オフでハイボール
女性：①ワイン → 日本酒ブーム
日本酒スイーツ
ペアリング
②テーブルを司るのは女性

女性をターゲットにきっかけづくりを！！

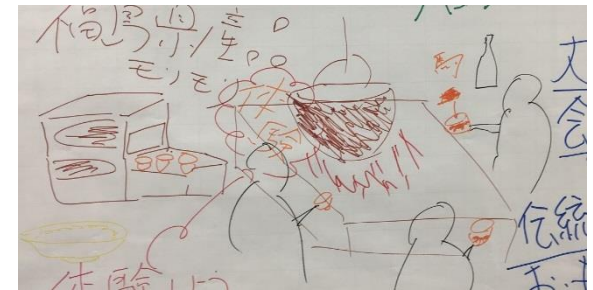
- ①女性の生活に精通している企業とのコラボイベント
- ②特別な日とのコラボ 日本酒チョコ×myおちょこ
- ③スクールとのコラボ 彼氏に愛されるおつまみ作り

結婚式を迎える二人が自ら作った 日本酒を工芸品とともに贈る

お福わけ
大切な人に福島を贈る！！

結婚式を迎える二人が“お米”から
“日本酒”をつくり、それを福島の伝
統工芸品とともに引き出物として贈る

農家民泊の機会を活用



農家民泊の機会に福島の
伝統工芸品でおもてなし！！
その場で購入することもできる